



四国ろうあ連盟  
KIZUNA

2016年12月1日  
第42号

768-0051 観音寺市木之郷町1116番地1 西讃ふくろうセンター

四国ろうあ連盟 FAX 0875-27-7708

ホームページ <http://seisan-fukurou.jp/publics/index/13/>

発行人：竹島 春美  
編集人：近藤 龍治

## フットサル交流会 in 香川



フットサル経験者からルールの説明を受けたり練習したりしたあと、試合に臨みました。最初はフットサル用ボール、2回目はソフトバレー用ボールでやってみましたが、ソフトバレー用ボールはコントロールが効かないのか、フットサル経験者でも「難しい!」と言ながら、笑い声が絶えないフットサルとなりました。

フットサルの他にも、フリスビーを飛ばして距離を競いました。フリスビーは単に飛ばすのではなく、如何に遠く飛ばすかをコントロールする難しさを味わいました。短い時間でしたが、楽しんでいる様子を見て、来年もぜひスポーツ交流会を企画したいと思いました。

10月23日(土)に香川県で四国ろうあ連盟青年部主催のフットサル交流会を開催しました。

今回の企画は、“青年部に興味をもってもらおう!”という目的で、初めてスポーツ交流会を企画しました。参加者は10名でしたが、少人数なりに楽しく交流することが出来ました。

フットサル経験者と初心者が混じり、フ



### 標準手話確定普及研究部四国班からのお知らせ

10月25日~26日 2日間、50単語について手話表現の研究をしました。

みなさんの知っている言葉が手話化されていないことが多く、今後も研究が必要になります。パブリックコメントもしていますので、ぜひご協力お願いします。詳細は日本手話研究所ホームページをご覧ください。

『手話・言語・コミュニケーション (No.4)』

12月15日(木)頃の発行を予定しております。ご希望の方はご連絡ください。

# より良い人間関係を 構築できるために

11月3日(木・祝)四国ろう相談支援研修会を開催しました。

今回は、高知県の事例を取り上げて検討しました。

3つのグループに分かれ、難しい課題内容にどう対処していくか話し合いました。

私たちの想像をはるかに超える難しい問題がたくさんあります。

聞こえない当事者だけの問題ではないと気づかされます。解決策がなかなか見つかりませんが、より良い人間関係を構築できるように支援しなければならないと思いました。



## 【予告】

2017年3月12日(日)

四国手話養成講座担当講師研修会  
高知県で開催されます。

ぜひご参加ください。

詳しいことは来年に各県協会にお知らせします。



◆編集後記◆ 四国ろうあ連盟「KIZUNA」第42号をお届けします。

★今年は、暑い夏が長く続いたせいか紅葉の色づきが遅くなったような気がします。温暖化問題が目に見えてきました。★今頃になって、気を付けようと思っているかもしれませんが、すでに遅し。★多くの方は、温暖化問題対策について関心をもとうとしません。いえ関心がないのです。★私たちが住む地球がもう壊れていることに気づいているでしょうか。★気がつけば大変なことになるはずですが。★どんなことでも後回しにしてはなりません。★みんなが幸せになるためにはまず何をしなければならないかもう一度考えてみましょう。★掲載して欲しい原稿は、四国ろうあ連盟事務局、もしくは各県協会にご連絡ください。お待ちしております。